

平成 29 年 3 月 9 日

News Release

報道機関各位

日本政策投資銀行「防災・事業継続対策の格付」

で最高ランクを取得

武州ガス株式会社（本社：埼玉県川越市、代表取締役社長：原 敏成）は、株式会社日本政策投資銀行（DBJ／本店：東京都千代田区、代表取締役社長：柳 正憲）が行っている防災・事業継続対策などに関する「DBJ BCM（※）格付」融資制度において、最高ランクの評価を取得しました。

この制度は、同行が開発した独自の評価システムにより防災および事業継続対策への取り組みの優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

なお、埼玉県内の都市ガス事業者による「DBJ BCM格付」の取得は、当社が初となります。

今回の格付け審査では、主に以下の点で高い評価を受けました。

- (1) 関東平野北西縁断層帯地震等の被害想定を踏まえ、緊急遮断ブロックの細分化を進めるとともに、主要ガス導管のループ化を通じた冗長化対策や移動式ガス発生装置の増強を中心に早期復旧対応力向上に向けたハード対策を計画的に進めている点
- (2) 重要業務を災害対応業務、最低維持業務に区分した上で、中断不可能な継続業務の必要な人数を精査・整理し、各業務の優先順位についても定期的な見直しを行っている点
- (3) 協力会社と協定書を締結し、有事の際に提供可能な人員・機材数を定期的に把握していることに加え、定期的な教育機会の提供や合同訓練の実施等により、協力会社と一体となった事業継続基盤を構築している点

当社は、今後も地震災害をはじめとする防災対策に力を入れ、ガスの安定供給と保安の確保に向けた取り組みを強化して参ります。

※BCM：事業継続マネジメント（Business Continuity Management）



お問い合わせ先

武州ガス株式会社 企画グループ

担当：藤村

電話番号：049-241-9590

e-mail:webmaster@bushugas.co.jp